## A1582 バッテリー交換マニュアル

### MacBook Pro Retina 13 インチ Late 2013 / Mid 2014 / Early 2015 対応

#### 交換作業を始める前の注意事項(重要)

- ✓ パソコンの電源を完全にオフにして下さい。※スタンバイ状態も不可です。故障の原因になります。
- ✓ 手から静電気を取り除くために、手を壁などの物に触れて下さい。
  ※交換作業中に、パソコンに電流が流れる要因を完全に取り除くことが不可欠です。
- ✓ 交換作業は丁寧に慎重に行ってください。特に、バッテリーやその他の部品を取り外したり脱着させたりする作業は丁寧に行わなければ、故障の原因になります。(バッテリー自体の不具合以外は、 補償の対象外です)
- ✓ 作業が安全にできる場所を確保して下さい。※落下、加熱、水濡れ、等の危険性の無い場所

## 交換前の準備

- ✓ 75%濃度のアルコールと、それを入れる容器をご準備 下さい。
   ※アルコールはドラッグストア等で、容器はコンビニ や百円均一等で調達可能です。
   ※古いバッテリーの取り外しの際、接着剤を溶かすた めに使用します。
- ✓ バッテリーの他、付属品の有無をご確認下さい。
  ・ドライバー三本、スキッド、不識布、ヘラ(カード 形状のプラスチック)



- ・ビニール手袋も付属していますが、なくても大丈夫です。代わりに、静電気の除去をしっかりと行って下さい。
- ✓ 予備知識として、五つ星ドライバーは背面カバーのみで使い、PC内部では全て六つ星ドライバーを 使います。
- ✓ 紙とペンを準備することをお勧めします。取り外すネジの形状が数種類あるため、外した後に、紙に 外した箇所や番号などのメモを書き、その上にネジを置いておくようにすると、ネジを付ける際に混 乱しません。

#### その他

- ✓ 本交換マニュアルは、「MacBook Pro (Retina, 13-inch, Early 2015)、機種 ID: MacBookPro12,1」 で行ったものです。2013 年・2014 年式のモデル(機種 ID: MacBookPro11,1)の場合、ネジの数 や位置が若干異なる場合もございますので予めご了承下さい。
- ✓ 交換の際、以下の動画も手順も合わせて確認すると、よりわかりやすいかもしれません。また以下の 動画では、2013 ~ 2014 年式のモデルで交換を行っているため、それらの年式のモデルでの交換の 際は、合わせてご覧になることをお勧めします。

How to Replace the Battery in a MacBook Pro Retina 13-inch (late 2013 to early 2015)

# バッテリーの交換を始める



おくことをお勧めします。 ※2013, 2014 年モデルの場 合、緑の○付近のネジも外して下さい。



**手順 5-2**:スピーカーを取り外し、裏返しにしてバッテリ ー上部に置いて下さい。ケーブル等がいたまないよう丁寧 に取り扱ってください。



**手順6**: 六つ星ドライバーで、ネジコントロールボードの ケーブルポートのネジを外して下さい。(二カ所)外した ら、そのまま保護カバーも外して下さい。 ※モデルによ っては、バッテリー中央部に被さっているケーブルがあり ません (オレンジ線)。その場合は、この手順6はスキップ して下さい。



手順6-2:外したら、そのまま保護カバーも外して下さい。



手順 6-3: コントロールパッドのケーブルポートを取り外



**手順 7-1**: ヘラとアルコールを使って、バッテリーを剥が して下さい。(外側のバッテリーから外していきます)純正 のバッテリーは、かなり強めに接着されている場合もあり ますので、以降の手順も見ながら慎重に作業して下さい





**手順 6-4**:コントロールパッドのケーブルを剥がし、反対 方向に置いて下さい。



**手順 7-2**: コツとしては、接着部にアルコールを流した後、 ヘラを接着部にセットし、バッテリーの下側に滑り込ませ るような方向で、ヘラを左右に振りながら力をぐいぐい入 れていきます。力の入れ方と方向が掴めれば、比較的短時 間で取り外すことができるはずです。⇒<u>動画で確認する</u>



**手順 7-3**:両側の四つのバッテリーを剥がせたら、最後に 真ん中の二つのバッテリーを剥がします。図ではバッテリ ーの外側から(緑色)剥がしていますが、真ん中(オレン ジ色)にヘラを食い込ませて外すことも可能です。



手順 8-1:バッテリーを取り外した後、接着物質が残りますので、スキッドと指を使って全て取り除いて下さい。



**手順 8-2**: コツとしては、スキッドで接着剤の端を浮かし、 それを指の爪でつまんで丁寧に剥がしていくと、比較的簡 単に取り除いていくことができるはずです。



手順 9-1:新品のバッテリーをご確認下さい。背面の保護 シートを取り外して、パソコンに取り付けて下さい。位置 が正確になるよう、バッテリーの端とパソコンの取付部の 端が合うよう、丁寧に取り付けて下さい。



**手順 9-2**:正確な位置に取り付けれたら、表面のフィルム を取り外して下さい。



**手順 9-3**:新品のバッテリーが正しい位置に収まったこと を確認します。見るポイントの参考として、オレンジ色部 分にはスピーカーが収まりますので、ある程度の間隔があ る必要があります。緑色部分は、シルバーのアルミ部分の 形状にフィットしている必要があります。



**手順 10**:ここからは、これまでの手順の逆戻りをしていき ます。まず、バッテリー回路基板のネジを取り付けて下さ い。(オレンジ)



**手順 10-1**:コントロールパッドのケーブルを取り付けて下さい。



**手順11-2**:保護カバーを取り付け、ケーブルポートのネジを締めて下さい。(二カ所)、



さい。(手順5を参考)

Bit de propos de la especial de la espec

**手順 12-2**:スピーカーのネジを締めて下さい。 (手順 5 を参考)



**手順13**: バッテリーとパソコンを接続しているバッテリ ーポートを付けて下さい。丁寧に行って下さい。(手順3 を参考)



**手順13-2**:一通りの取付が完了し、バッテリーが正確な位置に収まったことを確認できたら、手でバッテリーを丁寧に下に押し込んで、接着部がしっかりと接着するようにして下さい。



に充電~放電のサイクルを繰り返す必要があります。)

WorldPlus お問合せ先:<u>weagle.gl@gmail.com</u>

Copyright @2022 株式会社 Weagle All rights reserved.